

第 10 回 全日本学生フォーミュラ大会 ローカル規則 第 2 号

2012 年 2 月 7 日発効

この文書は、第 10 回全日本学生フォーミュラ大会において適用するローカル規則を大会参加チームに周知するものである。追加のローカル規則が必要となった場合、順次 JSAE ウェブサイト上に掲載する。本ローカル規則は第 10 回大会でのみ有効である。

第 10 回全日本 学生フォーミュラ大会 ルール委員会

国内・海外チーム共通

J2012-21 コスト審査のための提出物(関連規則 2012FSAE® C-3.8.1)

コストレポートは、以下を含み、電子データの CD-ROM と印刷物の双方を提出すること。

(1)BOM

(2)アセンブリ毎に 1 枚以上で、アセンブリ番号/それを組立てるための部品と材料/工程/ファスナーおよびツリーングを記載したページ

(3)部品毎に 1 枚以上で、部品番号とその部品を作成するための材料/工程/ファスナーおよびツリーングを記載したページ。(ただし材料テーブル中の品目がそのまま部品に相当する場合は省略可)

(1)については FSAE ウェブサイトからダウンロードできる 2012_FSAE_eBOM.xls のフォーマットを用い、ファイル名は車両番号_学校名_FSAEJ_CR.xls とする

(2)(3)については FSAE ウェブサイトからダウンロードできる FCA_Inputs.xls のフォーマットを用いる。ファイル名は任意

いずれも Excel FILE 本体を CD に含めること

(4)裏付け資料

電子ファイルは pdf 形式で、ファイル名は車両番号_学校名_FSAEJ_CR.pdf とする。

裏づけ資料には、C3.8.3 に掲げられたものに加え、下記のものを含めること。

- a. フレーム単体およびチームが製作した主要部品の三面図または三面の写真
- b. 複合材の材質、構成、製作方法
- c. 配線図

J2012-22 コストテーブルへの追加品目の要求(関連規則 2012FSAE® C-3.13)

日本大会用の公式コストテーブルは 2012 年 4 月上旬に第 1 版を公開する。車両に採用する「購入」部品や工法等が、そこに含まれていない場合、チームは Q&A システムの「コストテーブル追加品目要求ページ」より提出すること。別途指示する Add Item Request の Excel file に必要事項を記載したものと、裏付け資料とをまとめて、ZIP または LZH 形式で圧縮して添付すること。提出締め切りは 2012 年 5 月 21 日 14:00(日本時間)とする。これらを反映したコストテーブル最終版は 6 月初旬に発行し、その時点で凍結する。

日本最終版のコストテーブルと FSAE のコストテーブルとでコストが異なったり、後者に新規部品が追加されたとしても、日本最終版のコストテーブルが優先される。

レポート作成時に追加品目要求が間に合わず、コストテーブルにない部品を記載せざるを得ない場合は、チームで価格を査定し、それが識別できるように表記すること(セルの色付け等)。コスト審査員で再査定のうえ、応分のペナルティが与えられる場合がある。

J2012-23 コストレポートの提出および提出遅れ(関連規則 2012FSAE® C-3.15)

提出期限より提出が遅れたチームに対しては1日あたり 10 ポイント、最大で 80 ポイントまでのペナルティが与

えられる。提出期限より8日を越えての提出、および未提出は、大会参加資格を失う。ペナルティは、提出された消印に基づいて付与される。

提出期限内に提出した場合でも、事前審査の結果によっては、大会当日のコスト審査が受けられない場合がある。この場合、コスト審査のポイントはマイナス 100 ポイントが与えられる。またチームの都合により大会当日のコスト審査が受けられなかった場合も、コスト審査のポイントはマイナス 100 ポイントが与えられる。

J2012-24 コストアプリケーション(関連規則 2011FSAE® C-3.24)

2012FSAE®規則 C3.24 にあるコストアプリケーション(FCA)は使用することができない。

J2012-25 デザインレポートおよびデザインスペックシートの提出(関連規則 2012FSAE® C-5.8 C-5.9)

提出期限より提出が遅れたチームに対しては1日あたり 10 ポイント、最大で 100 ポイントまでのペナルティが与えられる。提出期限より 10 日を越えての提出、および未提出は、大会参加資格を失う。ペナルティは、提出された日時に基づいて付与される。

提出期限内に提出した場合でも、事前審査の結果によっては、大会当日のデザイン審査が受けられない場合がある。この場合、デザイン審査のポイントは、20 ポイントを上限に与えられる。

J2012-26 事前提出資料の事前審査(関連規則 FSAE-J のみ)

デザイン審査とコスト審査は、事前に提出された資料に基づき事前審査を行う。事前審査の結果、大会当日のデザイン審査とコスト審査の両方共出場できない場合は、大会参加資格を失う。

J2012-27 提出物の提出期限(関連規則 FSAE-J のみ)

第 10 回 全日本 学生フォーミュラ大会における提出物の提出期限と提出先は以下のとおりとする。書式は本ローカル規則で定めるもの以外は 2012FormulaSAE®Rules に準拠し、各書式を変更してはならない。なお、チームページからのデータアップロードの場合、主催者のサーバー受信日時とする。提出期限までに以下の提出物を提出しなかったチームは、大会参加資格を失う。

等価構造計算シート 2012 年 6 月 1 日 14:00

2012FSAE® Appendix B-1 参照

送付方法: チームページより

インパクトアッテネータデータ 2012 年 6 月 1 日 14:00

2012FSAE® B-3.21 参照

送付方法: チームページより

デザインレポート 2012 年 6 月 13 日 14:00

2012FSAE® C-5.2 参照

送付方法: チームページより

デザインスペックシート 2012 年 6 月 13 日 14:00

2012FSAE® C-5.4参照

送付方法: チームページより

コストレポート 2012 年 6 月 22 日 消印有効

ローカル規則 J2012-21 参照

送付方法: 郵送

J2012-28 シェークダウン証明の提出(関連規則 FSAE-J のみ)

書類選考通過チームは、車両が完成したことを証明するために「シェークダウン証明」を次の様に提出しなければならない。

なお未提出や不受理の場合は、車検及び動的審査に出場出来ない。

提出期間:2012年7月2日(月) 10:00 ~ 8月23日(木) 14:00

提出物1):FA直筆サイン入り走行証明書(フォーマットは別途提示)

提出物2):走行風景の動画(詳細は別途提示)

送付方法:チームページより

チームページ <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>からログイン

郵送先 102-0076 東京都千代田区五番町10-2 五番町センタービル 電話 03-3262-8214

公益社団法人自動車技術会 全日本学生フォーミュラ大会事務局 後藤・高橋

以上